

(活動報告書様式)

団体名	特定非営利活動法人 Yamagata1		
事業名	学びを支える図書館の為の ICT 活用推進ワークショップ		
助成事業区分	協働助成事業（一般型）【自由提案部門】		
団体の 所在市町村	東根市	事業費	282,073円
		うち助成金額	282,073円



オンライン・フォーラムの様子



図書館紹介用ビデオ撮影の様子

#### ■事業目的

ICT の発達により膨大な情報があふれ複雑化する社会において、多様化する課題解決につなげる能力や生涯を通じて学び続けようとする県民を支援するために、知の拠点としての役割を担う図書館を基盤とした効果的な ICT を活用したサービス向上を探り、今後の実現へと結びつける手がかりを見出すことを目的とする。

#### ■実施内容

コロナ禍による影響を最小限に抑えるために、ワークショップ等の集客型イベントに代わり事業目的の効果を発揮できるよう、以下事業を実施した。

(1) 一般県民にリニューアルされた県立図書館に親しんでもらい、また新しい図書館機能を紹介するため学生や図書館関係者に参加

(エキストラ出演) を呼びかけ、利用者視点に立って ICT を活用した図書館紹介ビデオを作成した。

(2) 「未来の図書館を考える」をテーマに鼎談形式でオンライン・フォーラムの企画立案を行い、実施した。登壇者: 森いづみ氏 (県立長野図書館長)、菅野亮一氏 (山形県立図書館長)、前川道博氏 (長野大学教授)。

(3) 会議に ICT 活用メンバー間の打ち合わせや実行委員会等の打合せには、オンライン会議も活用し遠地の方も参加する方式をとることにより、一層の ICT 活用実践を行った。また、新型コロナウイルス対策として三密回避でリアル参加に躊躇する人を対象に、リモートワークで参加できる体制を整えた。

#### ■事業効果

(1) 実行委員会メンバ

一や図書館利用者、関係者参加による図書館紹介ビデオ制作を通じて、図書館を中心とした新たなプラットフォームの企画立案に役立てることができた。また、図書館と連携できるコミュニティが育成されるきっかけづくりができた。

(2) オンライン・フォーラムを通じ、ICT・図書館を活用した新たな学びへの誘発と「生涯を通じて学び続ける」を実現できるようなアイデアの収集、GIGA スクール等に向けた子ども向けデジタルコンテンツ提供の可能性を探ることができた。

#### ■今後の展望

この事業で得られた情報技術や人的ネットワーク、連携団体とのつながりを活かして、今回事業終了後も継続して積極的に事業展開していきたい。